

# 財務書類の概要

## (1) 財務書類の作成方法

作成基準 総務省統一基準

対象年度 令和3年度（基準日：令和4年3月31日）

出納整理期間（令和4年4月1日から令和4年5月31日まで）を含む

## (2) 貸借対照表（B S）

貸借対照表は会計年度末時点で、住民サービスを提供するために所有する資産（土地・建物・車両など）がどれだけあり、その資産を形成するために今までどのような財源（負債、純資産）で賅ってきたのかを表す財務書類です。

<p style="text-align: center;"><b>衛生施設、車両・資器材等</b></p> 固定資産 土地 2億1098万円 建物 84億3548万円 工作物 8720万円 物品 1403万円 建設仮勘定 0万円 (汚泥再生処理センター整備完了に伴い 建設仮勘定から建物・工作物の取得に 移動しています。)	<p style="text-align: center;"><b>衛生施設等整備に係る債務</b></p> 地方債等 5386万円  <p style="text-align: center;"><b>職員に係る福利厚生等の債務</b></p> 賞与等引当金 8358万円 預り金 541万円
<p style="text-align: center;"><b>職員退職金の積立基金ほか</b></p> 投資その他の資産 その他投資等 2億5529万円	負債合計 1億4284万円
<p style="text-align: center;"><b>債務返済の財源等</b></p> 流動資産 現金預金 1億598万円 未収金 50万円	<p style="text-align: center;"><b>純資産残高</b></p> これまでの世代の負担残額を表します。 マイナス残高の場合は将来負担を表します。
資産合計 91億946万円	純資産合計 89億6662万円

### (3) 行政コスト計算書 (P L)

行政コスト計算書は、当該年度に行った行政活動にどのような費用がかかったのかを表す財務書類です。

<p style="text-align: center;"><b>日常的にかかるコスト</b></p> <p>経常費用</p> <p>人件費 1 1 億 8 7 1 4 万円 ・ 給与や賞与引当、共済掛金等</p> <p>物件費等 1 3 億 7 8 8 8 万円 ・ 消耗品や維持補修費等 (うち減価償却費 1 億 3 815 万円)</p> <p>その他の業務費用 2 7 8 万円 ・ 支払利息や火災保険料等</p> <p>移転費用 1 1 億 6 6 7 2 万円 ・ 補助金、退職手当負担金、税金等 (うち介護会計繰出 10 億 8703 万円)</p>	<p style="text-align: center;"><b>日常的に受ける収益</b></p> <p>経常収益</p> <p>使用料及び手数料 2 億 2 0 7 8 万円 ・ 清掃手数料、施設使用料等</p> <p>その他経常収益 6 3 4 1 万円 ・ リサイクル品売却、賃貸料ほか</p>
	<p style="text-align: center;"><b>臨時に受ける収益</b></p> <p>臨時利益</p> <p>資産売却益 0 万円 ・ 固定資産の売払い益</p>
	<p>収益計 2 億 8 4 1 9 万円</p>
<p style="text-align: center;"><b>臨時にかかるコスト</b></p> <p>臨時損失 0 万円 災害復旧や資産除売却に係る損失</p>	<p style="text-align: center;"><b>純行政コスト</b></p> <p>行政活動にかかるコストの純額です。 このコストは構成市町村からの負担金や国県からの負担金・補助金で賄われています。</p>
<p>費用計 3 7 億 3 5 5 2 万円</p>	<p>純行政コスト 3 4 億 5 1 3 3 万円</p>

#### (4) 純資産変動計算書 (NW)

純資産変動計算書は、純資産が1年間でどのように変動したのかを表す財務書類です。  
また、単年度の損益差額は本年度純資産変動額 (B) に現れます。

前年度末純資産残高 (A)	9 1 億 2 0 2 9 万円
<b>純行政コストの財源計算</b>	
純行政コスト	- 3 4 億 5 1 3 3 万円
税収等 (構成市町村の負担金)	3 2 億 2 2 7 5 万円
国県等補助金	7 4 9 0 万円
本年度差額	- 1 億 5 3 6 8 万円
<b>純資産の評価増減、寄付等</b>	
純資産評価差額	なし
無償所管換等 (寄贈による資産の増加)	なし
本年度純資産変動額 (B)	- 1 億 5 3 6 8 万円
本年度末純資産残高 (A) + (B)	8 9 億 6 6 6 2 万円

※下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。

## (5) 資金収支計算書 (CF)

資金収支計算書は、1年間の現金預金の収入と支出を表す財務書類です。

<b>業務活動収支</b>	
行政活動に伴う費用支出と収入	
業務支出	35億9699万円
業務収入	58億3824万円
臨時支出	なし
臨時収入	なし
業務活動収支 (A)	22億4125万円
<b>投資活動収支</b>	
固定資産の取得支出や固定資産の売却、基金の取崩収入など	
投資活動支出	27億3912万円
投資活動収入	4億7350万円
投資活動収支 (B)	-22億6562万円
<b>財務活動収支</b>	
地方債等による資金調達及び償還	
財務活動支出 (償還)	1134万円
財務活動収入 (資金調達)	なし
財務活動収支 (C)	-1134万円
本年度資金収支額(A)+(B)+(C)	-3571万円
前年度末資金残高	1億3629万円
本年度末資金残高	1億 57万円

貸借対照表の現金預金は、歳計外現金541万円を含めた1億598万円が残高となります。

※下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。